スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和7年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

埼玉県上尾市



自 治 体 名 ： 埼玉県上尾市
担 当 課 名 ： 上尾市教育委員会　学校教育部指導課
電 話 番 号 ： 048-775-9672

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

面積	45.51㎢
人口	230,612人 ※令和8年2月1日現在
公立中学校数	12校 ※東中学校向原分校を含む
公立中学校生徒数	5,220人
部活動数 （運動部活動のみ）	172部活
地域クラブ活動数	29クラブ
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域展開における市区町村の現状・課題

1 本市が抱える解決すべき課題

（1）少子化及びニーズの多様化

▼上尾市立中学校の生徒数は、昭和61年をピークに減少に転じ、平成12年から平成26年までは横ばい、その後、緩やかに減少し、令和4年では5,614人となっている。

▼市内全体で10.8%の児童が、「進学する予定の中学校の部活動の中で、入りたい部活動がない」と回答している。（出典：上尾市教育委員会「将来の学校部活動に関するアンケート調査（令和5年2月）」）

（2）生徒のスポーツ・文化芸術活動を支える人材の確保と育成

▼「現在の学校教育における部活動について課題がある」と回答した86.2%の教員のうち、「専門的な指導ができない」ことを課題に挙げた教員が66.1%いる。（出典：上尾市教育委員会「上尾市立中学校部活動の在り方についてのアンケート調査（令和4年7月）」）

（3）教員の働き方改革　等

▼顧問をしている教員の約8割が部活動を負担に感じる、やや感じると回答し、その約8割以上が校務と部活動の両立が困難であることをその理由に挙げている。（出典：上尾市教育委員会「上尾市立中学校部活動の在り方についてのアンケート調査（令和4年7月）」）

2 本市の部活動地域展開に向けた取組

（1）部活動地域移行推進協議会の設置

◎令和5年度より、外部の学識経験者や市内団体の代表者等を含む協議会を設置し、課題と方向性の整理等に取組んでいる。

（2）「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」の策定・「ロードマップ」の作成

◎これまでの検討結果を踏まえ、本事業に係る推進の方向性をまとめた基本方針を、令和6年度当初に策定する方向で進めている。

◎また、地域クラブ完全実施に向けたロードマップを作成した上で、着実に取組を進めている。

（3）AGEO地域クラブ創設（令和6年～）「令和8年8月」に休日完全展開を実施

◎基本方針に基づき、令和6年度よりスポーツ庁委託事業に参加しつつ、本市認定地域クラブ活動「AGEO地域クラブ」を創設した。

◎令和6年度は7種目7クラブを設置。課題抽出とともに完全展開に向けた体制整備を進めている。



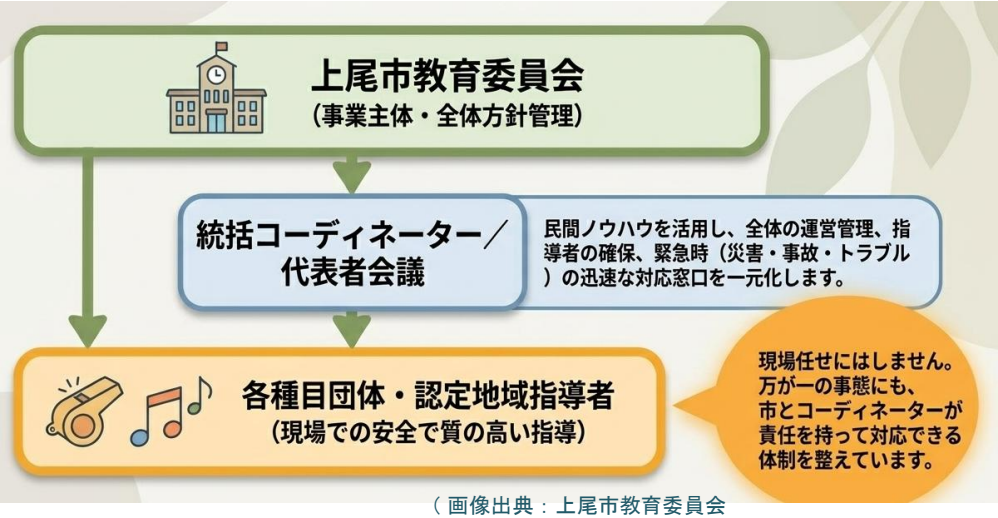
（画像出典：上尾市教育委員会「上尾市における部活動の地域展開に向けた基本方針」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●市区町村における推進体制図



（画像出典：上尾市教育委員会「上尾市における部活動の地域展開に向けた基本方針」）

●行政組織内での役割分担

◉教育委員会（事業主体）

※「部活動地域移行調整会議」を教育委員会内に設置・・・関係課が連携して、事業推進の方向性を検討している。
➢ 諮問機関「上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会」との連携を図っている。

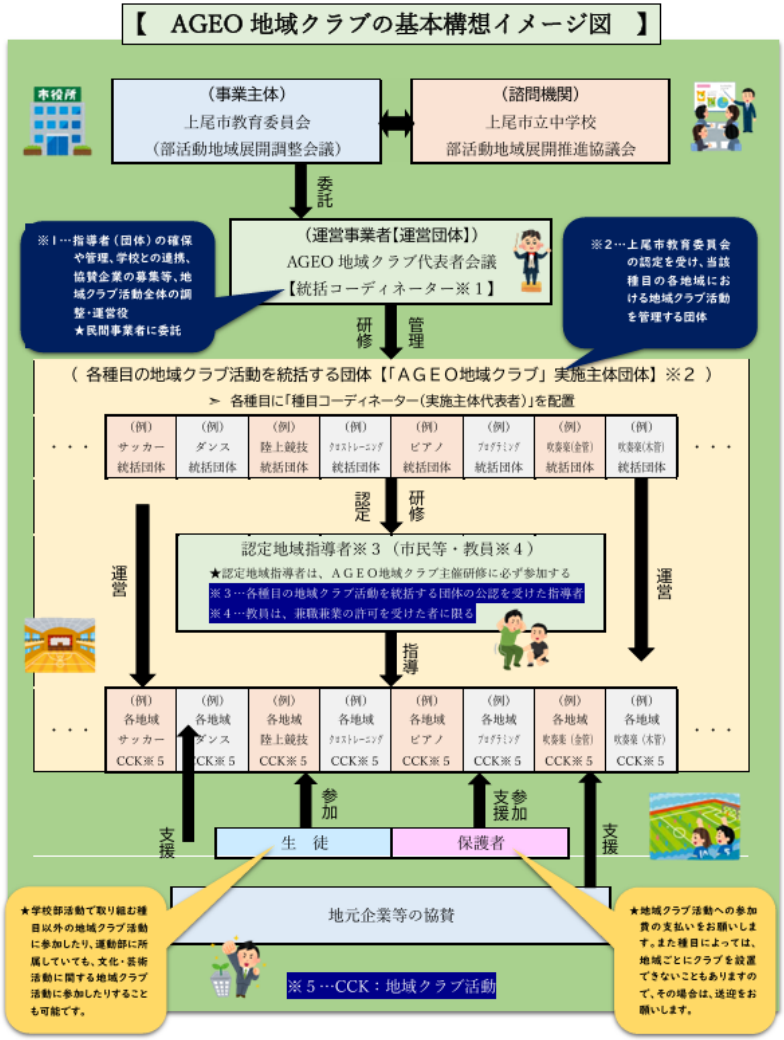
●設置の趣旨　上尾市立中学校における「休日の部活動の地域移行」の段階的な実施に向け、上尾市教育委員会事務局関係課で検討を進め、市内外の人材、団体等を有効活用した効果的な地域移行を果たすための調整・役割分担を行うとともに、上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会に係る事務作業等を行う。

●関係課（4課）
・教育総務部スポーツ振興課（地域スポーツクラブ担当）　・教育総務部生涯学習課（地域文化芸術団体担当）
・学校教育部学務課（教職員の兼職兼業等担当）　・学校教育部指導課（学校部活動担当）　※事務局

◉首長部局　・予算措置について情報共有を実施

◉AGEO地域クラブ統括コーディネーター（運営事業者【運営団体】）
・NPO法人サンワエナジークラブに委託：AGEO地域クラブの管理運営を実施

本市の基本構想



（画像出典：上尾市教育委員会「上尾市における部活動の地域展開に向けた基本方針」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

年間の事業スケジュール



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	12校（東中学校向原分校を含む）	実施した地域クラブ総数	29クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		17クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		12クラブ
全体の指導者数	156人	全体の運営スタッフ数	統括コーディネーター2人 種目コーディネーター21人 （実施主体団体代表者）

②各クラブに関すること

◎クラブ名
AGEO地域クラブ（運営団体種別：総合型地域スポーツクラブ）
◎実施期間
令和7年5月から令和8年2月まで
◎運営スタッフ数
23名（AGEO地域クラブ統括コーディネーター2名
＋種目コーディネーター【実施主体団体代表者】21名）
◎会費
参加費：1回につき500円　年間費：3,300円
※月ごとに「スポスルアプリ」を通して集金
◎大会参加方法 中体連主催大会等への参加は無し
※クラブチーム対象大会には、一部種目が参加
その他、地域行事等には、積極的に参加
◎実施時間帯
（午前AMの場合）①9:00から12:00の3時間以内
（午後PMの場合）①13:00から16:00の3時間以内
（夏季休業中等の実施について）
・暑さを避けるため、開始時刻を変更する等の対応を実施している。
・他の地域クラブ等との交流（練習試合）等を実施する場合は、
移動や待機時間等を含めず、3時間を限度としている。



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

種目・クラブ	実施主体団体	実施回数 ※休日のみ	実施時間帯	参加者	活動場所	指導者数
S・S・C スペシャルサポートクラブ	サンワエナジークラブ	10回	AM	5名（特別支援学級に在籍する生徒限定）	大谷中学校体育館	3
ユニバーサルスポーツクラブ （ゲートボール） （ペタンク） （ニュースポーツ）	上尾市ゲートボール協会	10回	AM	9名（小学生も可）	平塚ゲートボール場	2
	上尾市ペタンク・ブール連盟	10回	AM	9名（小学生も可）	上平中学校 第1運動場	1
	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会	10回	AM	9名（小学生も可）	上平中学校体育館	32
ソフトテニス（西）	サンワエナジークラブ	22回	AM	96名（中学生のみ）	南中学校テニスコート	10
ソフトテニス（東）	サンワエナジークラブ	22回	PM	63名（中学生のみ）	東中学校テニスコート	
バスケットボール（西）	TRUSTクラブ	10回	AM	57名（中学生のみ）	太平中学校体育館	2
バスケットボール（東）	TRUSTクラブ	10回	AM	51名（中学生のみ）	東中学校体育館	
バレーボール（西）	埼玉上尾メディックス	21回	PM	17名（中学生のみ）	大石南中学校体育館	3
バレーボール（東）	埼玉上尾メディックス	21回	AM	57名（中学生のみ）	上尾中学校体育館	
サッカー（西）	上尾市サッカー協会	28回	AM	50名（中学生のみ）	南中学校運動場	9
サッカー（東）	上尾市サッカー協会	28回	AM	45名（中学生のみ）	上平中学校 第2運動場	
軟式野球（西）	上尾市中体連野球専門部	22回	AM	65名（中学生のみ）	大谷中学校運動場	18
軟式野球（東）	上尾市中体連野球専門部	22回	AM	40名（中学生のみ）	原市中学校運動場	

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

種目・クラブ	実施主体団体	実施回数 ※休日のみ	実施時間帯	参加者	活動場所	指導者数
ソフトボール	上尾市ソフトボール協会	22回	AM	7（小学生も可）	上平中学校 第１運動場	18
陸上競技	上尾市陸上競技協会中学部	22回	AM	68（中学生のみ）	埼玉県立上尾運動公園 補助競技場	15
卓　球（西）	サンワエナジークラブ	29回	AM	53（小学生も可）	大谷中学校　武道館	10
卓　球（東）	サンワエナジークラブ	29回	AM	32（中学生のみ）	原市中学校　体育館	
剣　道（西）	上尾市剣道連盟	22回	PM	21（中学生のみ）	大石中学校　体育館	11
剣　道（東）	上尾市剣道連盟	22回	PM	8（中学生のみ）	上尾中学校　体育館	
バドミントン	サンワエナジークラブ	16回	AM	35（中学生のみ）	大石中学校　体育館	7
ダンス	サンワエナジークラブ	20回	AM	21（中学生のみ）	西中学校　体育館	4
フラダンス	ハーラウ フラ オ カイレオ	10回	AM	11（小学生も可）	原市中学校　体育館	1
吹奏楽（西）	上尾市立中学校 アッピー部活動サポーター	10回	AM	33（中学生のみ）	東中学校　音楽室	1
合　唱	上尾少年少女合唱団	26回	AM	18（小学生も可）	南中学校　体育館	5
家庭科	サンワエナジークラブ	20回	AM	22（小学生も可）	平方東小学校　理科室	1
プログラミング（西）	Kids Go Tech プログラミングスクール	20回	PM	24（小学生も可）	平方東小学校　多目的室	3
プログラミング（東）	Kids Go Tech プログラミングスクール	20回	AM	28（小学生も可）	芝川小学校　多目的室	
美　術	サンワエナジークラブ	10回	AM	15（小学生も可）	平方東小学校　図工室	1

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

③その他、体験会やイベント等の開催実績













◎イオンモール上尾様との共同でのイベント「AGEO地域クラブ発表＆体験イベント」の開催

➢ 2回に渡り開催し、多くのお客様にAGEO地域クラブ事業を認知いただいた。

（画像出典：ＡＧＥＯ地域クラブ「発表＆体験イベント」画像及び第２回ＤＭチラシ）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

主な取組例

●ＡＧＥＯ地域クラブ　活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	AGEO S･S･C（スペシャル・サポート・クラブ） ニュースポーツ・パラスポーツ・ゲートボール・バドミントン・ペタンク・ソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・サッカー・軟式野球・ソフトボール・陸上競技・卓球・剣道・ダンス・フラダンス・吹奏楽・合唱・家庭科・プログラミング・美術
運営団体名	特定非営利活動法人 サンワエナジークラブ （総合型地域スポーツクラブ）
期間と日数	令和7年5月から令和8年2月まで 各種目10階から30回の間で実施
指導者の主な属性	総合型地域SC所属スタッフ プロスポーツチーム所属スタッフ 市スポーツ協会所属スタッフ 小・中学校教員　等
活動場所	市内中学校の施設（運動場・体育館・武道場） 市内に所在する県立施設 市内小学校の学校開放施設
主な移動手段	自転車・保護者による送迎
1人あたりの参加会費等	参加費：1回につき500円（全種目共通） 年会費：3,300円（入会時に支払い）
1人あたりの保険料	スポスル補償 参加者1人あたり：800円/年

●地域クラブ活動を実施する際の運営体制図

事業主体･･･上尾市教育委員会

･実施要項作成　･参加者募集
･各種広報活動　･教員の兼業許可
･中学校長研究協議会及び市中学校体育連盟との連携
･各種調整
･統括コーディネーターとの連携
･各地域クラブ活動の巡回視察
･各種効果検証の実施･運営ノウハウの蓄積　等



運営事業者･･･AGEO地域クラブ代表者会議
統括コーディネーター（4名）

【実施前】･指導者の登録･参加者の登録･スポスル補償への加入
･電子決済システム（スポスル）の導入･運用
･事前研修の実施･指導者及び参加者への事前連絡
･緊急時対応体制の確認及び周知･欠席者対応　等
【実施中】･欠席者･保護者対応･緊急時対応･各地域クラブとの連携　等
【実施後】･活動実績の集約･次回活動計画の周知･効果検証への協力
･指導者謝金の支払い･参加費の徴収　等

実施主体･･･各種目の地域クラブの指導者
代表者：各1名･指導者：各1名～29名

･地域クラブ活動の運営･参加者への指導･緊急時の初期対応　等

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

1　運営事業者「AGEO地域クラブ代表者会議」の設置

●NPO法人「サンワエナジークラブ」に統括コーディネーター業務を委託した。
●統括コーディネーターは、各種目の地域クラブの運営、報酬の支払い、保険の加入、参加費の受領、収支の管理等を実施した。

2　21種目28クラブの地域クラブ活動を実施

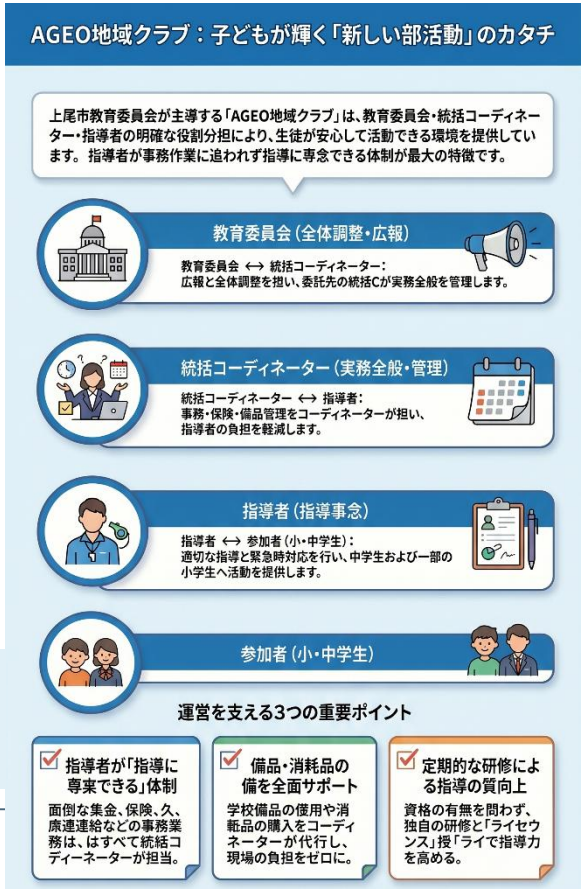
●各地域クラブとAGEO地域クラブ統括コーディネーターが密に連携しつつ、全種目の地域クラブ活動が同方式での運営を行った。

3「部活動地域移行推進協議会」の開催・「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」の策定

取組の成果

◎AGEO地域クラブ統括コーディネーター業務を、運営ノウハウに長けた総合型地域スポーツクラブに委託したことで、複数種目に係る地域クラブ活動の運営を適切に行うことができ、次年度の水平展開を図る基礎を確立することができた。
◎スクール運営プラットフォーム（令和7年度はスポスルを使用）を活用した参加費の徴収等に係る実証を行い、地域クラブ活動運営への有効性を確認できた。
◎統括コーディネーターと連携する中で、各地域クラブ活動を同時に実施する体制について確立することができた。
◎10か月に渡る地域クラブ活動を年間を通して実施したことで、開始前から開始後までに係るオペレーションを確認することができた。
◎ロードマップ等を作成したことで、今後の地域展開に向けた見通しをもつことができたとともに、周知啓発活動に積極的に生かすことができた。





コーディネーターの具体的な動きの実績

◎AGEO地域クラブ統括コーディネーターが、21種目の地域クラブ活動を管理運営する体制を構築した。
　➢　各指導者が、「指導に集中できる」環境づくりに成功した。

今後の課題と対応方針

▼運営費の安定的な確保
　➢「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」に掲げた「多種目」「多志向」「インクルーシブ」な環境づくりを無理に進めた結果、参加者が少ない種目についても開設したため、運営に係る経費を他から集めることとなった。
　※より現実的な収支構造を考えながら、開設種目を決める必要がある。

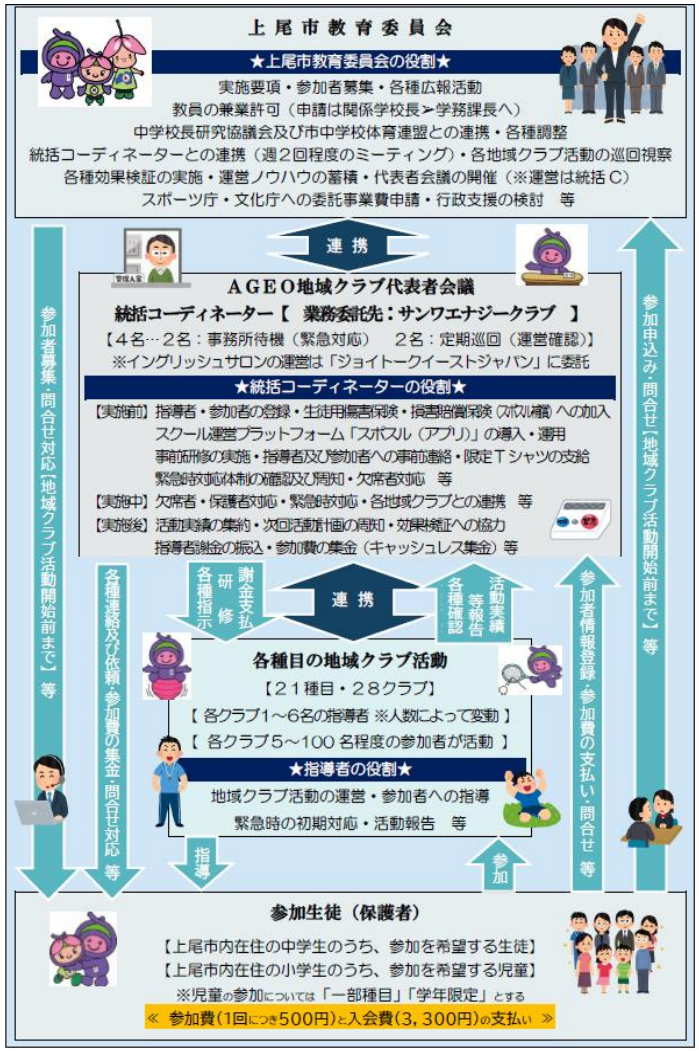
2.実証内容と成果

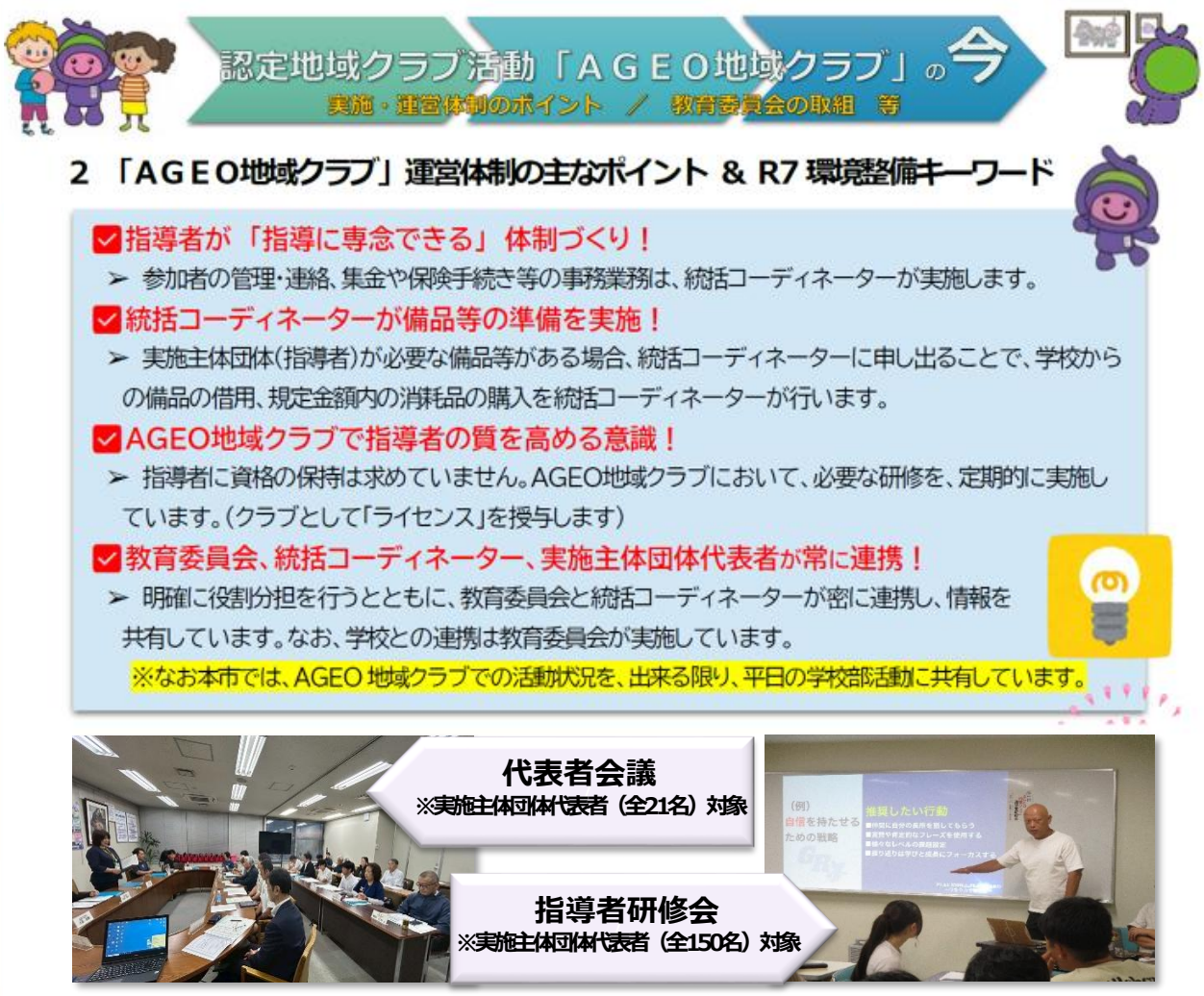
ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備
イ：指導者の質の保障･量の確保
ウ：関係団体･分野との連携強化
エ：面的･広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備





（ 画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備
イ：指導者の質の保障･量の確保
ウ：関係団体･分野との連携強化
エ：面的･広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備



認定地域クラブ活動「ＡＧＥＯ地域クラブ」の今
実施・運営体制のポイント　／　教育委員会の取組　等





令和7年度は･･･「多種目」「多志向」「インクルーシブ」がキーワード

【 R7「AGEO地域クラブ」事業 実施の趣旨 】より
令和６年度実証事業で培った運営に係るノウハウを基に、「多種目・多志向・インクルーシブな地域クラブへの進化」「多様な活動内容の実施」「参加しやすい体制づくり」等を推進し、魅力と新たな価値を備えた「ＡＧＥＯ地域クラブ」に進化する。

「誰もが参加できる」体制づくりを目指して･･･

① 多様で豊富な地域クラブの設置
❶既存の学校部活動種目
❷新たなスポーツ･文化芸術に係る種目（ダンス･プログラミングなど）
❸特別支援学級に在籍する生徒等が参加しやすい種目
（ユニバーサル･スポーツ、S･S･C（スペシャル･サポート･クラブ））



② 困窮家庭支援制度の構築 ➢「困窮家庭が負担する際の参加費用を減免する制度」の導入へ
※令和7年度･･･教育委員会に申し出があった場合に審査を行い、条件を満たせば参加費を免除（試験運用中）

（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備
イ：指導者の質の保障･量の確保
ウ：関係団体･分野との連携強化
エ：面的･広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保

取組事項

1　各種目の地域クラブ活動を統括する団体の募集

●関係団体との連携を通して、AGEO地域クラブ実施主体団体の「認定条件」を設定するとともに、「実施主体団体公募要項」を作成した。

2　AGEO地域クラブ代表者会議による研修の実施

●各実施主体団体の代表者を対象とした代表者会議を2回実施した。
●AGEO地域クラブ全登録指導者を対象とした指導者研修会を2回実施した。
●AGEO地域クラブ統括コーディネーターが、地域クラブ活動実施マニュアル等を作成した。

指導者について

★AGEO地域クラブでは、個人に指導を委託するのではなく、地域のスポーツ団体等に実施主体団体となっていただくことで、「質」を確保するとともに「持続可能な体制づくり」を行っている。

➢**令和7年度は、21種21団体の実施主体団体を選定した。**

各種目の指導者属性

●S・S・C/ソフトテニス/卓球/バドミントン/ダンス/家庭科/美術
・・・総合型地域スポーツクラブの指導者
●サッカー/陸上/ソフトボール/ゲートボール/ペタンク/剣道・・・市スポーツ協会スタッフ
●バスケットボール/フラダンス/合唱/プログラミング
・・・クラブチーム指導者
●バレーボール
・・・プロスポーツチーム指導者
●ニュースポーツ・パラスポーツ
・・・市スポーツ推進委員
●野球・・・中学校の教職員

取組の成果

◎地域クラブの認定要件を2年間に渡る実証事業を通して整えたことで、次年度以降の実施主体団体公募を行う準備が整った。
◎代表者会議を実施したことで、各実施主体団体が、AGEO地域クラブにおけるオペレーションを理解し、統括コーディネーターと適切に連携しながら、安心安全を確保した地域クラブ活動の実施につなげられた。
◎指導者研修会を実施したことで、子供たちへの指導におけるポイントを理解するとともに、指導者の役割を確認できた。また、研修会での学びを持続可能な学びとするためのマニュアルを作成したことで、必要に応じて復習しながら指導業務に従事する体制整備ができた。



上尾市教育委員会「AGEO地域クラブ」実施主体団体公募要項」より
AGEO地域クラブ主体団体への認定要件

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保②

指導者研修の内容

【第1回】
（1）行政説明
上尾市教育委員会学校教育部指導課指導主事　玉造　勇輝
（2）研修
①講義 「スポーツの教育的価値について」
講師　埼玉県立久喜高等学校　教諭　早川　拓　様
②協議 「部活動地域移行（地域展開）改革推進期間最終年度の今、やるべきこととは」

【第2回】
（1）行政説明
上尾市教育委員会学校教育部指導課指導主事　玉造　勇輝
（2）研修
（1）講義 「 新たな価値を創造する地域クラブ活動での指導について
「～学校部活動の意義の継承」と「新たな価値の創造」とは ～ 」
講師　上尾市陸上競技協会中学部　代表　熊田　大樹　様
（2）ディスカッション
「AGEO地域クラブの発展に向けて～適切な指導の在り方と工夫～」

指導者研修の参加実績

- 開催日：①令和7年7月3日（木）
②令和8年1月29日（木）
- 開催回数：2回
- 参加人数：①120人　②96人
- その他：当日やむを得ず参加できなかった指導者には、当日の研修の様子を、オンデマンドで配信し、後日レポートの提出を求めた。



受講者の声

（第1回研修会より）
◎「スポーツ」・「スポーツマンシップ」の語源を深く考える機会を頂きました。勝敗のあるスポーツでの対戦する側を「敵」と思いがちですが、指導するにあたり悔しい気持ちだけではなく、アドバイスをし合える仲間意識をもたせる様に、子ども達に伝えていきたいと思いました。
◎環境を整えることがいかに重要かを学ばせていただいた講義でした。スポーツを通して人を育てるには、指導者自身がなんのためにスポーツがあり、その意義が何かを理解していないといけないなと感じました。また、集団でのミーティング以外にも個別の対話の実施等、自分も実施していることもあり、方向性の再確認にもなり有意義な時間を過ごさせていただきました。素晴らしいご講義をありがとうございました。

今後の課題と対応方針

▼参加生徒のニーズに即した指導ができるようにするため、指導者が「何を学びたいのか」を把握した上で、「登録指導者のニーズに即した研修会」を実施する必要がある。
➢登録指導者の意識実態を事前に調査し、より多くの指導者の必要感に迫ることができるようにする。

▼指導者が「自己研鑽」できる環境を整備する必要がある。
➢ICTをさらに活用し、研修教材を常に用意する等、指導者が自己の都合に応じた学び方ができるようにする。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保②



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保②



認定地域クラブ活動「ＡＧＥＯ地域クラブ」の今

実施・運営体制のポイント　／　教育委員会の取組　等



令和7年度登録指導者：156名（21種目の総数） ※令和7年11月5日現在

★AGEO地域クラブ統括コーディネーターと実施主体団体との間で

（原則）1人当たり1回につき「5，500円」を支払う。
※4，500円の謝礼＋1，000円の費用弁償

「業務委託契約」を締結
※「有償ボランティア」としての扱い

教員の兼職兼業

◎市内小・中学校に勤務する教員に対しては、「学務課作成の手引き」に基づき判断する。

（ 申請時 ）
★該当教員の時間外在校等時間について、直近2か月の平均が「60時間以内」であること
★校長が兼業することを認めていること　が主な許可の条件

種目	人数	備考	種目	人数	備考
軟式野球	14		サッカー	2	
合　唱	1		バスケット	2	※1名：市外
S・S・C	2		家庭科	1	※市外教員
ソフトテニス	2	※1名：市外	※令和7年11月5日現在の教員数		



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化　　カ：参加費用負担の支援等

取組事項

地域のポテンシャルを生かした地域クラブ活動の実施

- プロスポーツチーム、スポーツ協会加盟団体、中学校体育連盟専門部、民間クラブ等、多様な団体を実施主体として地域クラブ活動を実施
- 上尾市中学校体育連盟野球専門部を実施主体とした地域クラブ活動を実施し、教員の兼職兼業ケースでの実証を実施
- AGEO地域クラブ企業パートナーシップ制度を通して、企業からの協賛を募り、6社からの協賛を獲得
- ガバメントクラウドファンディングを通して、寄付金を募り、消耗品の購入費用に充当
- パートナー企業のイオンモール上尾様と協働でのイベントを実施

取組の成果

◎ 多様な団体を実施主体団体として地域クラブ活動を実施したことで、団体の属性よりも「地域クラブ活動の認定条件」が重要であることを認識できた。また、多様な団体が実施主体団体となり、実証事業を進めたことで、次年度以降のAGEO地域クラブへの参画を検討する団体が増えた。
◎ 教員の兼職兼業による地域クラブ活動への従事体制の構築に向けたフローを作成することができた。
◎ 企業協賛を募るには、対価を明らかにし、企業にとって協賛するメリットを表出させたうえで営業を行うことが重要であることを認識できた。



令和７年度AGEO地域クラブ「企業パートナーシップ制度」

➢ 令和７年度事業より制度化し、地域クラブ活動に「企業協賛による対価」を表出させる。
依頼元：AGEO地域クラブ統括コーディネーター（サンワエナジークラブ）

【導入趣旨】 参加費の高騰を抑え、参加費をできるだけ低廉安価な価格に設定し、誰もが参加しやすい地域クラブ活動の実現につなげる。
【依頼内容】 AGEO地域クラブ活動支援協賛金の納入
【協賛費及び協賛枠】
❶Aパートナー　300，000円　1社
❷Bパートナー　100，000円　10社　❸Cパートナー　20，000円　複数社
【宣伝方法】
❶AGEO地域クラブInstagram等のSNSへのタグ掲載、ホームページへの広告掲載等を行う。
❷A・Bパートナーについては、AGEO地域クラブ参加生徒が着用する活動用Tシャツにも広告を掲載する。また生徒が活動を行う際に、会場に「ロゴ掲載フラッグ」を掲げる。

（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化　　カ：参加費用負担の支援等



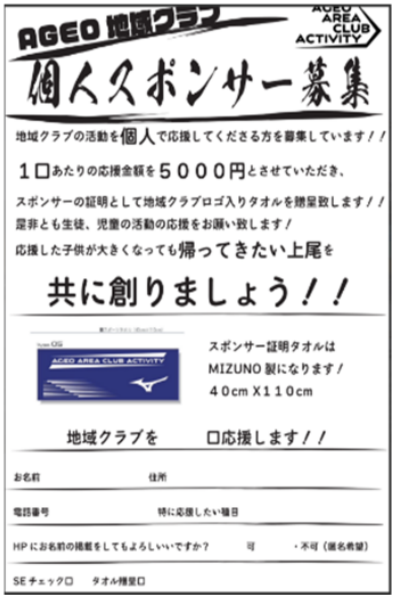
認定地域クラブ活動「ＡＧＥＯ地域クラブ」の今

実施・運営体制のポイント　／　教育委員会の取組　等



令和7年度AGEO地域クラブ「パートナー企業」一覧　※令和7年11月5日現在

分類	企業数	企業名	所在地	活動用ウェアへのロゴ掲載	協賛額
A	1	イオンモール上尾店	上尾市愛宕	前面【胸　部】	30万円
B	5	ナガセケンコー株式会社	東京都墨田区	背面【背中部】	10万円
		株式会社エージェント	北本市中丸		15万円
		ヨネックス株式会社	東京都文京区	無し ※Tシャツ提供元のため前面に掲載有り	20万円
		プロショップ・サンワスポーツ	上尾市上平中央	※掲載無し	10万円
		株式会社ミズノ	東京都千代田区	背面【背中部】	10万円
計		6　社			95万円



「個人応援会員制度（個人からの寄付制度）」の導入・運用

➢ **令和7年度事業より制度化し、AGEO地域クラブの運営に対し、個人からの応援（寄付）を受け付けられるようにする。**

●1口・・・4，000円　→　寄付をいただいた際には、「AGEO地域クラブ『オリジナルタオル』」を返礼品として贈呈する。

（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化　　カ：参加費用負担の支援等

「AGEO地域クラブ」パートナー企業一覧

AEON MALL
イオンモール上尾



★ヨネックス株式会社様★
YONEX

★ナガセケンコー株式会社様★
NAGASE KENKO Corp.

★株式会社エージェント様★

★ミズノ株式会社★
Mizuno



入会特典のオリジナルTシャツ
※協賛企業のロゴを掲載

◎令和7年度より「企業パートナーシップ制度」を本格的に運用
➢協賛企業のロゴが入ったオリジナルTシャツを入会特典として、参加者に配布
★参加児童生徒は、オリジナルTシャツを着用して、活動に参加した。

（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化　　カ：参加費用負担の支援等



ガバメントクラウドファンディング
（クラウドファンディング型ふるさと納税）



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

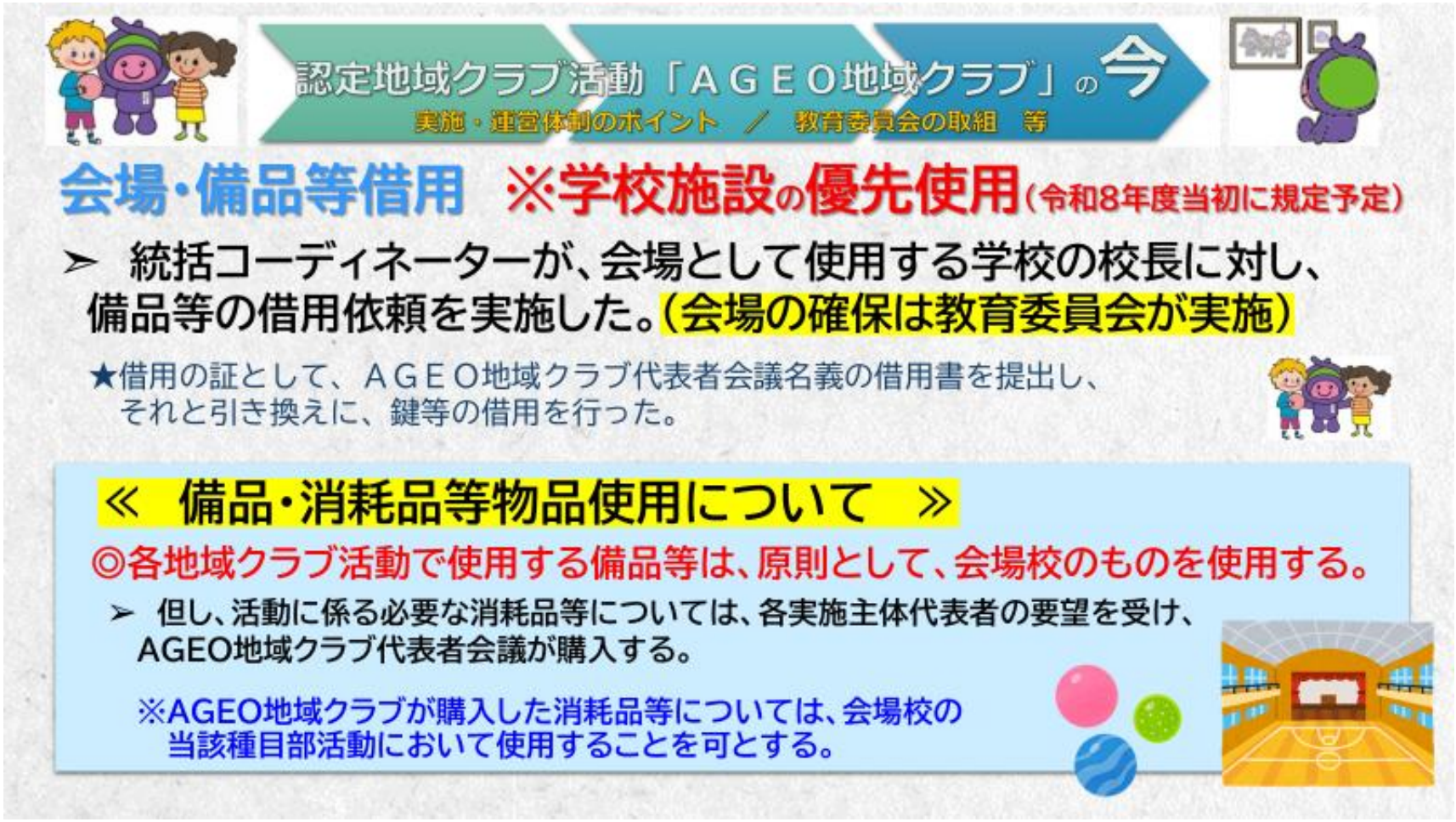
2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　キ：学校施設の活用等



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ク：その他の取組

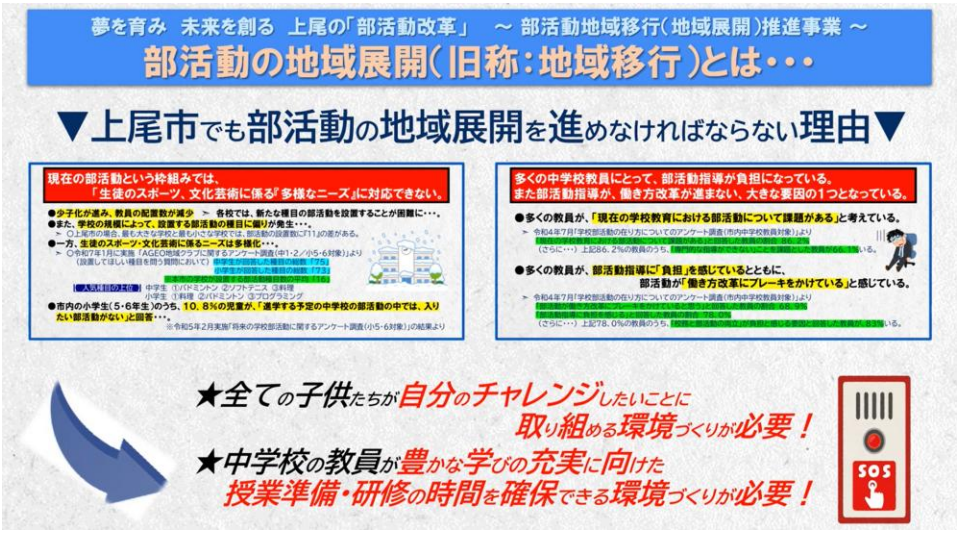
取組事項

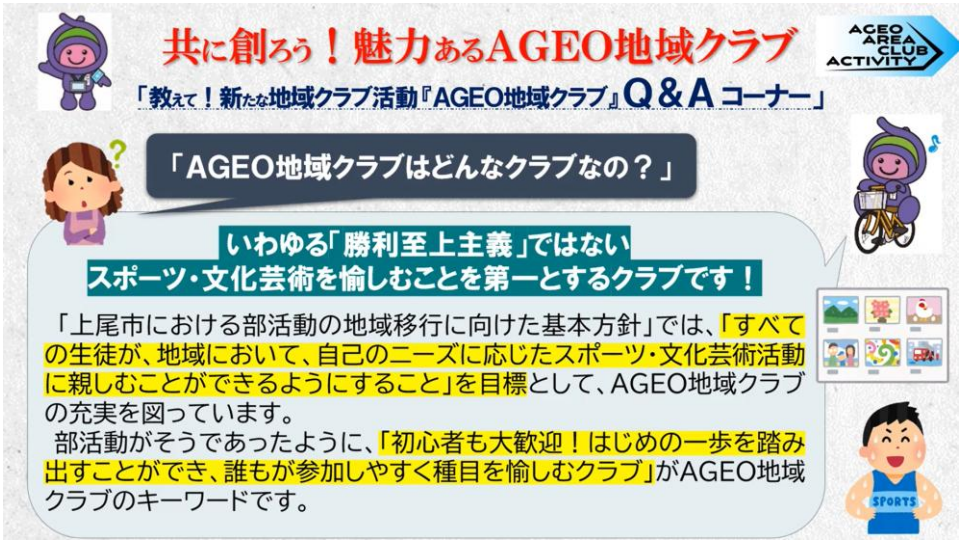
上尾市における部活動地域移行推進事業に関する保護者説明用動画配信

①趣旨　令和8年度に中学校に入学する保護者に対し、学校部活動の未来について説明するとともに、AGEO地域クラブの設置趣旨を説明することで、部活動地域移行推進事業に関する理解を促進する。

②配信機会　市内各中学校における新入生保護者説明会等（令和8年1月から2月にかけて）

③内容　★以下のURLまたは二次元コード（YouTube限定公開用）で御視聴ください。
URL：https://youtu.be/DTBXunoKUbg





（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

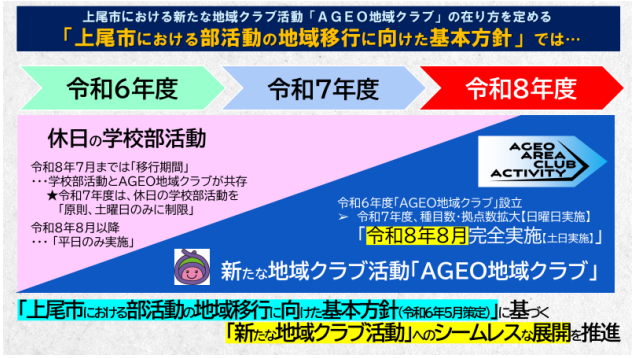
取組内容

●取組項目名　ク：その他の取組

取組事項

上尾市における部活動地域移行推進事業に関する教職員説明用動画配信

①趣旨　本市における部活動地域展開推進事業に係る進捗と今後の展開方針について、市内中学校に在籍する全教職員の共通理解を図る。
②配信機会　職員会議等（令和8年1月から2月にかけて）
③内容　★以下のURLまたは二次元コード（YouTube限定公開用）で御視聴ください。
URL：https://youtu.be/uAn5fUet99c



「上尾市地域クラブ活動ミーティング」定期開催

①趣旨　上尾市における部活動の地域移行に向けて、子供たちが将来にわたって豊かなスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会と場を確保するため、御参集の皆様から御意見を伺い、「地域の実態に応じた地域クラブ活動」について話し合うため、地域ミーティングを開催する。
②主催　上尾市教育委員会
③実績　令和7年度は計3回を実施



地域ミーティングでの主な意見

▼小学生も可能な範囲で参加対象とし、多様な世代の交流を促すと良い。拠点数は、参加者数に応じて、柔軟に設置数を決められると良い。
▼子供たちの意見を聞いて、各種目における活動内容を決めていくことが、「真に」ニーズに応えることだと思う。ニーズのある種目を設置して終わりではない。
▼現在、AGEO地域クラブに設置の無い種目に係る関係者が、今後AGEO地域クラブにどのように関わっていけばよいのかが分かっていない。関係団体との連携が開始・推進されるよう、フローを作成し周知してほしい。
▼現在、学校施設「内」を使用する部活動は、地域クラブになると、同施設を使用することが難しくなる。学校内には充実した施設があり、地域クラブになることにより、その施設が使えないのは惜しい。
▼若い世代の指導者を集めるためには、「指導者への謝金」は絶対に必要である。
▼参加者を集めるためには、直接、子供に参加を募ることが重要である。直接チラシを配布したりする等、アナログな周知・啓発も大切にしてほしい。
▼参加者の個人情報の管理を徹底していくことが重要である。

（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

◎ 参加者募集の結果、21種目計953名の市内中学校在籍生徒（一部種目に小学生も参加）の参加があった。当初の想定を大きく上回る結果となり、地域クラブ活動への参加者のニーズがあることを実感した。

◎ 基本方針に掲げる「多種目」「多志向」「インクルーシブ」な環境整備に向け、「地域の子供は地域で育てる意識」の浸透に力を注ぎ、着実な体制整備を行うことができた。

▲ 安定的な経営を行うため、無理なクラブ開設は行わない必要性を認識した。

●成果の評価

◎「AGEO地域クラブ」管理運営体制の確立

・・・統括コーディネーターとの密な連携により、地域クラブ全体の管理運営方式が確立され、次年度の完全展開への布石となった。

◎ 基本方針に基づく各種取組の推進➢積極的な推進と啓発活動の実施へ

・・・ベクトルがそろい皆が連携する協働体制が整った。

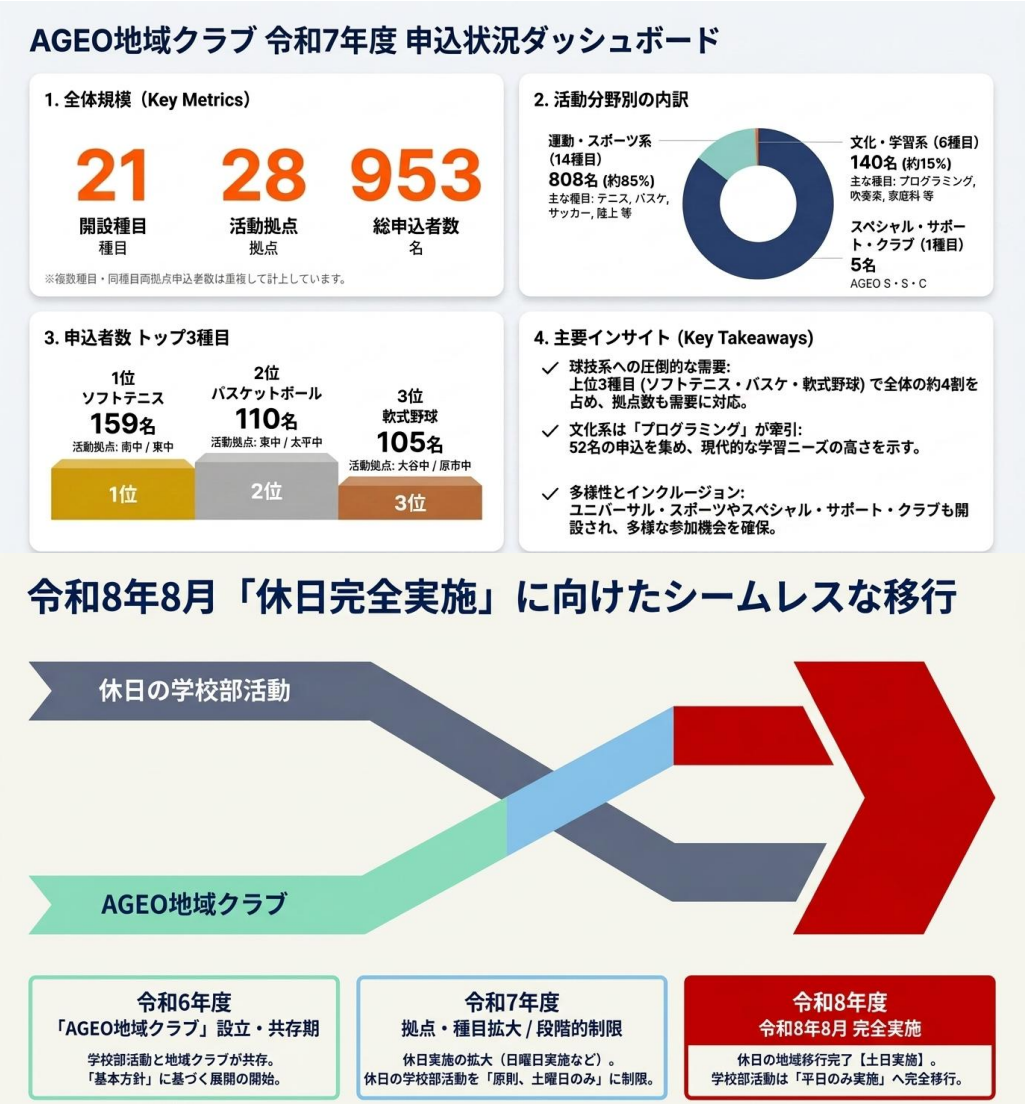
●今後に向けて

◎ 地域クラブによる大会参加

・・・広域的な取組を求めたい

◎ 平日の地域展開

・・・指導者の確保が課題（ハード面の環境整備も）



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

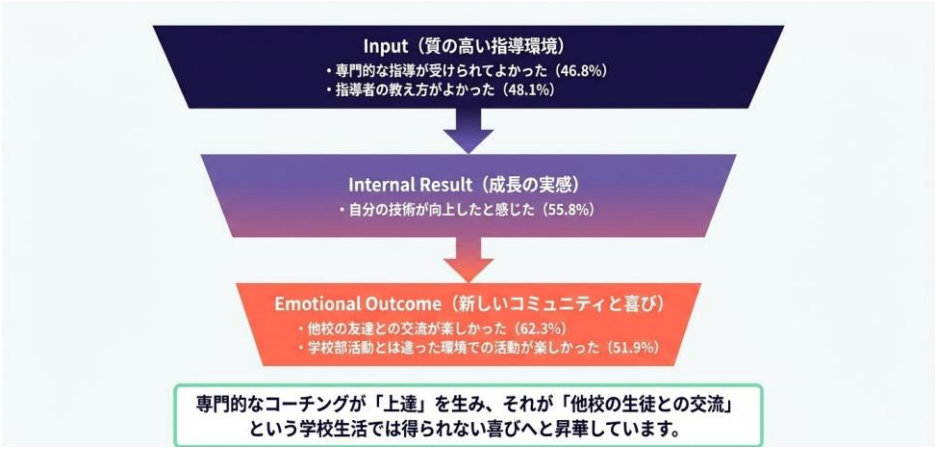
スポーツ庁

アンケート結果・参加者の声

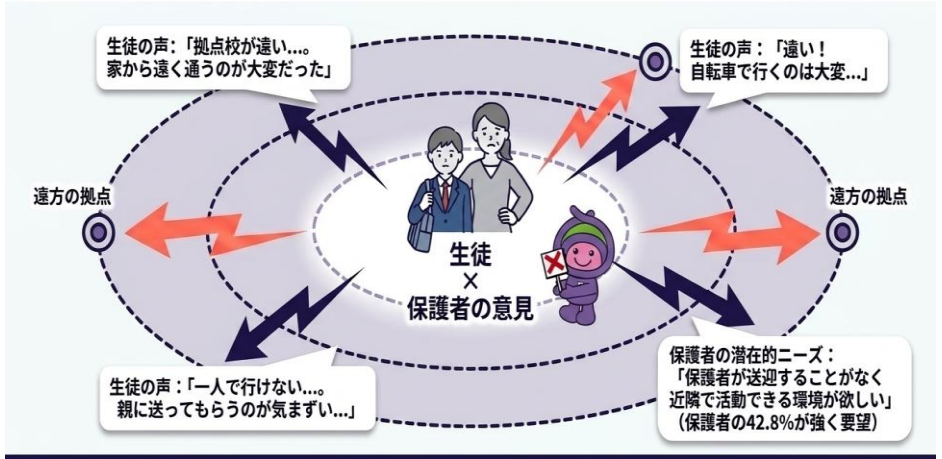
共通する高い評価：生徒と保護者の期待に応える新環境



生徒の99%が「参加してよかった」と感じるメカニズム



課題・・・改善を望む声



高い活動意欲が「移動の負担」によって削がれている現状。
一部の拠点に集中する現在のモデルから、分散・地域密着型モデルへの移行が急務

令和8年度に向けた期待：生徒と保護者のニーズ交差点



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料

「保護者用リーフレット」の発行

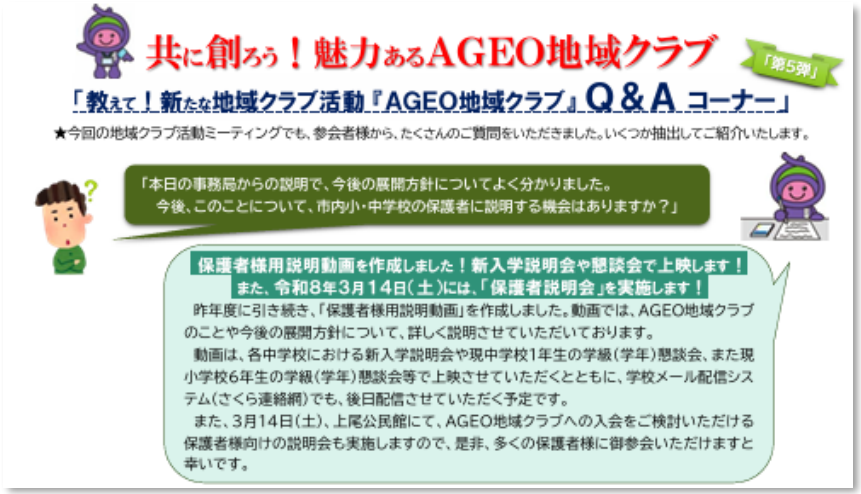
★市内小・中学校に在籍する児童生徒の保護者が、本市における部活動地域移行推進事業に関する理解を深められるよう、内容を特集したリーフレットを配布し、部活動地域移行推進事業に係る市の取組等を紹介している。（Q＆Aコーナーも有り）
※上尾市教育委員会ホームページにも掲載中

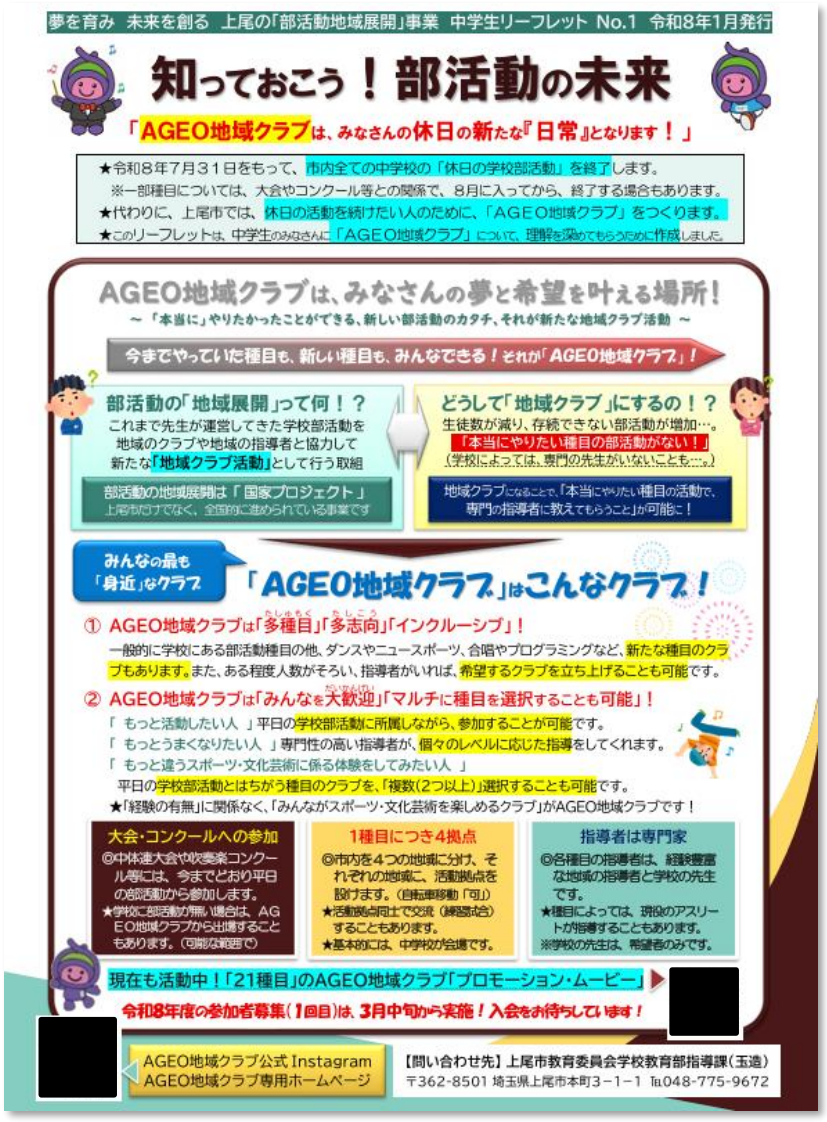
「教職員用リーフレット」の発行

★市内小・中学校教職員が、本事業推進に係る「今」を知ることができるよう、月に1回の発行を通した周知活動を行っている。

「児童生徒用リーフレット」の発行

★市内小・中学校に在籍する児童生徒が、本事業に係る今後の展開方針等について理解を深められるよう、リーフレットを定期的に発行している。
※上尾市教育委員会ホームページにも掲載中





（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料



認定地域クラブ活動「ＡＧＥＯ地域クラブ」の今

実施・運営体制のポイント　／　教育委員会の取組　等



「AGEO地域クラブ」公式Instagram（インスタグラム）

➢ AGEO地域クラブ統括コーディネーターを中心に、積極的な更新を行っています。
★参加生徒の肖像権の使用については、参加申込時に確認をしています。

【管　理】

統括コーディネーター（サンワエナジークラブ）

【主な掲載内容】

- 「ＡＧＥＯ地域クラブ」からのお知らせ
- 「ＡＧＥＯ地域クラブ」における参加児童生徒の活動の様子　等

※「AGEO地域クラブ」事業
専用HPより閲覧できます

Instagram



（画像出典：上尾市教育委員会「令和７年度　部活動地域展開推進事業　事業実績報告書」）

スポーツ庁

参考資料

「AGEO地域クラブ」プロモーションムービーの配信

★「AGEO地域クラブ」の実際を、分かりやすくまとめたプロモーションムービーを作成し、AGEO地域クラブ専用ホームページから配信を行っている。

URL：https://sanwaxenergy.wixsite.com/website/ageo













2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域クラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和4年度
◎ **教育委員会関係4課連携による検討開始**
…「部活動地域移行調整会議」定期開催
◎ **先進地視察・各種研修会**（県主催・県教委主催・県スポ協主催等）**への参加**による情報収集を実施
◎ **埼玉県・埼玉上尾メディックスと連携したモデル事業**を先行実施（令和5年1～3月）

令和5年度
◎ **「部活動地域移行推進協議会」発足**
…学識経験者・地域団体の代表等に委員を委嘱
◎ **運営方式・実施主体団体の属性等が異なる多様な地域クラブ活動実証事業を3種目で**実施
（令和5年9月～令和6年3月）
①プロスポーツチーム（学校連携型）※バレー
②市競技連盟（学校切り離し型）※陸上競技
③総合型地域SC（学校連携型）※ソフトテニス

令和6年度（スポ庁実証事業へ参加）
◎ **「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」策定（令和6年5月）**
◎ **「AGEO地域クラブ」発足：7種目から**
★体制づくりを推進（令和6年9月～）
- AGEO地域クラブ統括コーディネーター業務を総合型地域スポーツクラブに委託（確固たる体制構築へ）
- 7種目を同じ運営体制で実施（拡大を見据え）

令和4年度		令和5年度	令和6年	令和7年	令和8年8月
• 庁内検討会議設置 • 地域クラブモデル事業（1種目）実施	• 各種アンケート調査（児童生徒・保護者・教職員・地域）	• 協議会設置 • 地域クラブモデル事業（3種目）実施 • 意見照会本格実施 • 周知啓発活動の拡大	• 基本方針策定 • 地域クラブ活動（実証）の開始	地域クラブ活動の拡大（種目数・拠点数・参加対象）	地域クラブ活動「完全展開」

◎ **教職員の学校部活動に対する意識実態を調査（令和4年9月）**
▼ 学校部活動の指導に負担を感じる教職員の割合：「約8割」
◎ **児童生徒・保護者の学校部活動に対する意識実態を調査（令和5年2月）**
▼ 市内全体で10.8%の児童が、「進学予定の中学校に入りたい部活動がない」と回答

◎ **「基本方針（案）」の作成・作成に向けた意見照会を積極的に実施**
- 部活動地域移行推進協議会を中心に案を作成

➢意見照会（地域ミーティング）を積極的に実施
◎ **部活動地域移行事業の積極的周知の実施**
※関係者への理解促進を目指して
- 教職員/保護者/地域向けリーフレット・動画等の作成・配布

令和7年度
◎ **「AGEO地域クラブ」拡大（21種目・28拠点）**
- 既存の部活動種目に加え、「ニュースポーツや「パラスポーツ」等、基本方針に掲げた「多種目・多志向・インクルーシブ」な環境づくりに資する環境を整備

※種目は、児童生徒の希望を参考に決定
（実施主体団体の選定は公募で実施）

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ



（画像出典：上尾市教育委員会ＨＰ「ＡＧＥＯ地域クラブ『完全展開』に向けた推進イメージ」）